

平成 27 年 8 月 27 日
消 防 庁

119番通報の多様化に関する検討会の開催

119番通報を取り巻く環境については、高齢化の進展や障がい者の社会参画の拡大等により、様々な状況における音声以外の緊急通報手段の需要が高まることが予想されることから、聴覚・言語機能障がい者等に対応した緊急通報について、いつでも全国どこからでも通報できる、音声によらない緊急通報技術を検討し、その手段を確立することを目的として、標記検討会を発足することとし、第1回検討会を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

- 1 日時
平成 27 年 9 月 1 日（火） 13 時 30 分から 15 時 30 分まで
- 2 場所
中央合同庁舎第 4 号館 全省庁共用 1 2 1 1 会議室
（東京都千代田区霞が関 3 - 1 - 1）
- 3 委員
別添のとおり
- 4 主な検討項目
 - ・ 通報時における聴取項目、通報画面仕様、接続インターフェース等の技術的要件
 - ・ 技術的要件に係る実証実験



（連絡先）

消防庁国民保護・防災部防災課
防災情報室 江原補佐、塚狹係長
電話 03-5253-7526 FAX 03-5253-7536

1 1 9 番通報の多様化に関する検討会委員名簿

(敬称略・五十音順)

浅利 靖	北里大学医学部救命救急医学教授
石井 夏生利	筑波大学図書館情報メディア系准教授
臼井 正人	東京消防庁総務部情報通信課長
小川 光彦	一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 情報文化部長
加納 貞彦	早稲田大学名誉教授
倉野 直紀	一般財団法人全日本ろうあ連盟理事
酒井 英男	埼玉西部消防局警防部指令第一課長
高松 益樹	全国消防長会事業部長
前田 洋一	一般社団法人情報通信技術委員会代表理事専務理事